

2022年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2022年11月9日

上場会社名 三井海洋開発株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6269 URL http://www.modec.com/jp  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 金森 健  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 高野 育浩（TEL）03-5290-1200  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 「2022年12月期第3四半期決算補足説明資料」  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年12月期第3四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第3四半期	288,349	△13.7	5,968	—	4,480	—	1,792	—	1,883	—	35,082	788.9
2021年12月期第3四半期	333,958	—	△6,007	—	△1,187	—	△2,768	—	△2,992	—	3,946	—
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2022年12月期第3四半期	33.41		33.40									
2021年12月期第3四半期	△53.10		△53.10									

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第3四半期	456,884	115,385	112,332	24.6
2021年12月期	393,971	63,802	61,247	15.5

（注）当社の2022年12月期第3四半期及び2021年12月期第3四半期並びに2021年12月期の要約連結財務諸表の原文は当社の機能通貨である米ドルで表示しております。

連結経営成績及び連結財政状態について表示している邦貨金額は、便宜上、それぞれ以下の換算レートに基づき表示しております。

2022年12月期第3四半期 1米ドル=144.81円（2022年9月30日現在 株式会社三井住友銀行の対顧客電信直物相場の仲値）

2021年12月期第3四半期 1米ドル=111.95円（2021年9月30日現在 株式会社三井住友銀行の対顧客電信直物相場の仲値）

2021年12月期 1米ドル=115.01円（2021年12月30日現在 株式会社三井住友銀行の対顧客電信直物相場の仲値）

また、連結経営成績において表示している対前年同四半期増減率は、邦貨金額から算出しております。

なお、米ドルによる連結経営成績及び連結財政状態については、サマリー情報3ページ目の「（参考）当社の機能通貨である米ドルによる2022年12月期第3四半期の連結業績及び2022年12月期の連結業績予想」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	15.00	—	0.00	15.00
2022年12月期	—	0.00	—	—	—
2022年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	276,024	△38.5	—	—	3,450	—	2,530	—	2,530	—	円 銭 44.89

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 当社の連結業績予想は当社の機能通貨である米ドルで行っております。2022年12月期の連結業績予想について表示している邦貨金額は、便宜上、2021年12月30日現在の株式会社三井住友銀行の対顧客電信直物相場の仲値に基づき、1米ドル=115.01円で換算された金額であります。

なお、米ドルによる連結業績予想については、サマリー情報3ページ目の「(参考) 当社の機能通貨である米ドルによる2022年12月期第3四半期の連結業績及び2022年12月期の連結業績予想」をご覧ください。

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期3Q	56,408,000株	2021年12月期	56,408,000株
② 期末自己株式数	2022年12月期3Q	38,196株	2021年12月期	45,100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期3Q	56,367,059株	2021年12月期3Q	56,358,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 当社の連結業績は、前連結会計年度の期末決算より従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（以下、IFRS）を適用しております。そのため、前四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しております。
- ・ 添付資料にある連結財務諸表及び連結財務諸表注記は、当社の機能通貨である米ドルにより表示しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 当社の機能通貨である米ドルによる2022年12月期第3四半期の連結業績及び2022年12月期の連結業績予想

(千米ドル未満切捨て)

1. 2022年12月期第3四半期の連結業績 (2022年1月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%
2022年12月期第3四半期	1,991,229	△33.2	41,214	—	30,939	—	12,378	—	13,006	—	242,264	587.2
2021年12月期第3四半期	2,983,102	—	△53,666	—	△10,604	—	△24,731	—	△26,732	—	35,254	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	米ドル	米ドル
2022年12月期第3四半期	0.23	0.23
2021年12月期第3四半期	△0.47	△0.47

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	千米ドル	千米ドル	千米ドル	%
2022年12月期第3四半期	3,155,060	796,807	775,719	24.6
2021年12月期	3,425,542	554,759	532,541	15.5

2. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日~2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的 1株当たり 当期利益
	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%	千米ドル	%	米ドル
通 期	2,400,000	△38.5	—	—	30,000	—	22,000	—	22,000	—	0.39

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による制限措置が徐々に緩和され、経済社会活動の正常化が進むなか、個人消費や企業収益などについて持ち直しの動きが見られたものの、急激な円安進行や原材料価格の高騰等により、不透明感が増す状況で推移しました。一方、世界経済については、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中国のロックダウンの影響等により、一部の国々では持ち直しに鈍化がみられたものの、総じて経済正常化が進み回復基調となりました。

原油価格は、EUによるロシア産原油の禁輸措置の導入を発端に、供給不足が強まるとの見方などから、一時1バレル120米ドル前半へ上昇したものの、その後中国经济の下振れや、主要先進国の金融引き締めによる景気後退への懸念からエネルギー需要が減少するとの見方が強まり、1バレル80米ドル近辺まで下落しました。こうした環境下、世界的な脱炭素の流れは避けられないものの、安定したエネルギー供給を維持する観点から、石油会社による一定の深海油田開発プロジェクトは継続すると見られ、当社グループの主要事業である浮体式海洋石油・ガス生産設備に関する事業は、当社グループが強みを持つ超大水深大型プロジェクトにおいて、今後も安定した成長が期待されます。

当社グループを取り巻く事業環境は、再生可能エネルギーの更なる普及、デジタル技術の進化など大きく変化しています。当社グループではこうした事業環境の変化を捉え、既存事業で確実に収益を確保しつつ、浮体式洋上風力発電、海底資源開発、デジタルソリューション事業など、将来の収益源の育成も着実に進めてまいります。

こうした状況のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、FPSO建造プロジェクトの設計変更等により、受注高は830,885千米ドル（前年同期は2,579,736千米ドル）となりました。売上収益はFPSO建造工事の進捗により1,991,229千米ドル（前年同期は2,983,102千米ドル）となりました。

利益面では、前年度から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大による建造工事の収益率の低下による影響が当期にも及んでいることや、ブラジルで操業するFPSO等に対する追加的な修繕費用等の発生による利益の押し下げ要因があったものの、比較的収益率の高い建造工事の進捗や、チャーター事業の収益の積み上げなどにより、営業利益は41,214千米ドル（前年同期は営業損失53,666千米ドル）となりました。

また、米ドル高による為替差損の発生やFPSOを保有する関連会社に対する追加融資に対して損失評価引当金を計上したことなどにより金融費用が増加したことで、税引前四半期利益は30,939千米ドル（前年同期は税引前四半期損失10,604千米ドル）となりました。これらにより、親会社の所有者に帰属する四半期利益は13,006千米ドル（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失26,732千米ドル）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主に現金及び現金同等物の減少により、前連結会計年度末比270,481千米ドル減少して3,155,060千米ドルとなりました。

負債合計は、主に営業債務及びその他の債務の減少により、前連結会計年度末比512,529千米ドル減少して2,358,253千米ドルとなりました。

資本合計は、主にその他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末比242,047千米ドル増加して796,807千米ドルとなりました。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千米ドル)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	810,131	383,987
営業債権及びその他の債権	379,394	529,708
契約資産	704,730	508,848
貸付金	14,176	-
その他の金融資産	14,171	28,831
その他の流動資産	138,134	157,420
流動資産合計	2,060,740	1,608,796
非流動資産		
有形固定資産	51,366	62,530
無形資産	80,845	73,087
持分法で会計処理されている投資	739,046	954,058
貸付金	398,562	354,725
その他の金融資産	13,278	14,543
繰延税金資産	54,941	56,673
その他の非流動資産	26,760	30,645
非流動資産合計	1,364,801	1,546,264
資産合計	3,425,542	3,155,060

(単位：千米ドル)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,356,472	1,013,709
契約負債	405,807	401,801
社債及び借入金	426,867	7,064
未払法人所得税	40,564	53,396
引当金	237,013	164,808
その他の金融負債	94,549	101,171
その他の流動負債	103,483	68,661
流動負債合計	2,664,758	1,810,613
非流動負債		
社債及び借入金	55	390,872
繰延税金負債	8	505
確定給付負債	54,693	53,528
引当金	80,597	54,938
その他の金融負債	23,584	33,195
その他の非流動負債	47,084	14,600
非流動負債合計	206,024	547,640
負債合計	2,870,782	2,358,253
資本		
資本金	282,292	282,292
資本剰余金	280,711	280,660
利益剰余金	85,957	98,969
自己株式	△1,291	△1,092
その他の資本の構成要素	△115,129	114,890
親会社の所有者に帰属する持分合計	532,541	775,719
非支配持分	22,218	21,087
資本合計	554,759	796,807
負債及び資本合計	3,425,542	3,155,060

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千米ドル)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	2,983,102	1,991,229
売上原価	△2,956,403	△1,917,566
売上総利益	26,699	73,663
販売費及び一般管理費	△102,917	△112,449
持分法による投資利益	7,740	66,908
その他の収益	14,882	13,119
その他の費用	△72	△26
営業利益又は営業損失(△)	△53,666	41,214
金融収益	49,352	50,104
金融費用	△6,290	△60,379
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	△10,604	30,939
法人所得税費用	△14,127	△18,561
四半期利益又は四半期損失(△)	△24,731	12,378

四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△26,732	13,006
非支配持分	2,001	△628
四半期利益又は四半期損失(△)	△24,731	12,378

(単位：米ドル)

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益又は基本的1株当たり四半期損失(△)	△0.47	0.23
希薄化後1株当たり四半期利益又は希薄化後1株当たり四半期損失(△)	△0.47	0.23

## 第3四半期連結会計期間

(単位：千米ドル)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	871,942	615,708
売上原価	△888,292	△597,089
売上総利益又は売上総損失(△)	△16,349	18,619
販売費及び一般管理費	△38,868	△38,192
持分法による投資利益	△26,164	18,451
その他の収益	490	3,357
その他の費用	△7	△1
営業利益又は営業損失(△)	△80,899	2,233
金融収益	14,151	12,886
金融費用	△1,837	△9,015
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	△68,584	6,104
法人所得税費用	△12,261	△8,939
四半期損失(△)	△80,846	△2,835

四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△81,897	△2,136
非支配持分	1,051	△698
四半期損失(△)	△80,846	△2,835

(単位：米ドル)

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期損失(△)	△1.45	△0.04
希薄化後1株当たり四半期損失(△)	△1.45	△0.04

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益又は四半期損失(△)	△24,731	12,378
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付負債の再測定	151	5
純損益に振り替えられることのない項目合計	151	5
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	△24,829	1,083
在外営業活動体の換算差額	2,025	821
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	82,637	227,976
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	59,833	229,880
税引後その他の包括利益合計	59,985	229,885
四半期包括利益合計	35,254	242,264
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	33,645	243,030
非支配持分	1,609	△766
四半期包括利益合計	35,254	242,264

## 第3四半期連結会計期間

(単位：千米ドル)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期損失(△)	△80,846	△2,835
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付負債の再測定	50	1
純損益に振り替えられることのない項目合計	50	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	△5,899	2,439
在外営業活動体の換算差額	△7,470	1,543
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	16,355	70,508
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,985	74,490
税引後その他の包括利益合計	3,036	74,492
四半期包括利益合計	△77,809	71,657
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△78,679	72,418
非支配持分	869	△760
四半期包括利益合計	△77,809	71,657

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付負債の再測定	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分
2021年1月1日残高	282,292	280,742	463,852	△1,553	-	△161,648
四半期損失(△)	-	-	△26,732	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	151	58,200
四半期包括利益合計	-	-	△26,732	-	151	58,200
親会社の所有者に対する配当金	-	-	△18,980	-	-	-
非支配持分に対する配当金	-	-	-	-	-	-
株式報酬取引	-	△84	-	262	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	151	-	△151	-
所有者との取引額合計	-	△84	△18,828	262	△151	-
2021年9月30日残高	282,292	280,657	418,291	△1,291	-	△103,447

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2021年1月1日残高	△14,745	△176,394	848,940	18,908	867,849
四半期損失(△)	-	-	△26,732	2,001	△24,731
その他の包括利益	2,025	60,378	60,378	△392	59,985
四半期包括利益合計	2,025	60,378	33,645	1,609	35,254
親会社の所有者に対する配当金	-	-	△18,980	-	△18,980
非支配持分に対する配当金	-	-	-	△620	△620
株式報酬取引	-	-	177	-	177
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△151	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△151	△18,802	△620	△19,422
2021年9月30日残高	△12,720	△116,167	863,783	19,897	883,680

当第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付負債の再測定	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分
2022年1月1日残高	282,292	280,711	85,957	△1,291	-	△90,866
四半期利益	-	-	13,006	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	5	229,242
四半期包括利益合計	-	-	13,006	-	5	229,242
非支配持分に対する配当金	-	-	-	-	-	-
株式報酬取引	-	△51	-	198	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	5	-	△5	-
所有者との取引額合計	-	△51	5	198	△5	-
2022年9月30日残高	282,292	280,660	98,969	△1,092	-	138,376

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2022年1月1日残高	△24,262	△115,129	532,541	22,218	554,759
四半期利益	-	-	13,006	△628	12,378
その他の包括利益	777	230,024	230,024	△138	229,885
四半期包括利益合計	777	230,024	243,030	△766	242,264
非支配持分に対する配当金	-	-	-	△364	△364
株式報酬取引	-	-	147	-	147
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△5	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△5	147	△364	△217
2022年9月30日残高	△23,485	114,890	775,719	21,087	796,807

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	△10,604	30,939
減価償却費及び償却費	26,788	29,358
引当金の増減額(△は減少)	△11,999	△98,701
確定給付負債の増減額(△は減少)	1,473	△1,164
金融収益及び金融費用	△43,062	10,275
持分法による投資損益(△は益)	△7,740	△66,908
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△62,824	△161,132
契約資産の増減額(△は増加)	△353,558	195,877
その他の流動資産の増減額(△は増加)	161,419	△12,089
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	219,508	△343,646
契約負債の増減額(△は減少)	△6,945	△3,577
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△5,238	△29,445
その他	12,209	△43,014
小計	△80,575	△493,231
利息の受取額	30,914	31,391
配当金の受取額	51,389	46,229
利息の支払額	△3,820	△11,750
法人所得税の支払額	△15,856	△8,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,947	△435,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△82,987	14,204
長期貸付けによる支出	△33,500	△22,500
長期貸付金の回収による収入	-	60,604
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△8,769	△5,385
持分法で会計処理されている投資の有償減資による収入	-	9,749
持分法で会計処理されている投資の清算による収入	-	8,464
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△15,296	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,552	65,138
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	11,000	-
長期借入れによる収入	136,000	-
長期借入金の返済による支出	△47,602	△29,172
リース負債の返済による支出	△16,160	△15,737
自己株式の純増減額(△は増加)	262	198
配当金の支払額	△18,970	△19
非支配持分への配当金の支払額	△620	△364
助成金の受取額	2,389	664
デリバティブの決済による収入	2,951	568
財務活動によるキャッシュ・フロー	69,249	△43,862
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,623	△11,547
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△94,874	△426,143
現金及び現金同等物の期首残高	617,149	810,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	522,275	383,987

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

# 三井海洋開発株式会社

2022年12月期 第3四半期  
決算補足説明資料

2022年11月9日

## (注意事項)

当社の連結業績は、2021年度の期末決算より従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(以下、IFRS)を適用しております。また通貨単位につきましても従来の日本円に替えて米ドルでの表示に変更となっております。

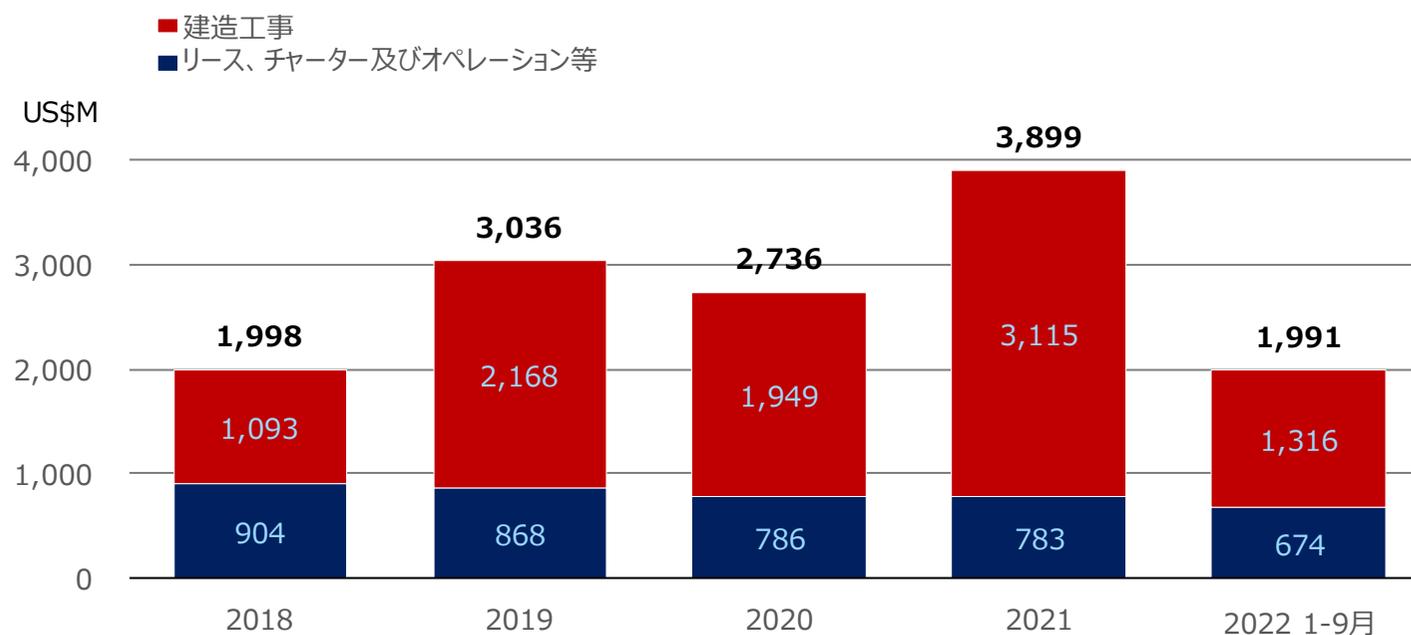
これにより本資料内では過年度数値について以下の取り扱いをしております。

・2019年度以前：日本基準(日本円)の決算数値を各決算期末の対顧客電信直物相場の仲値で米ドルに換算

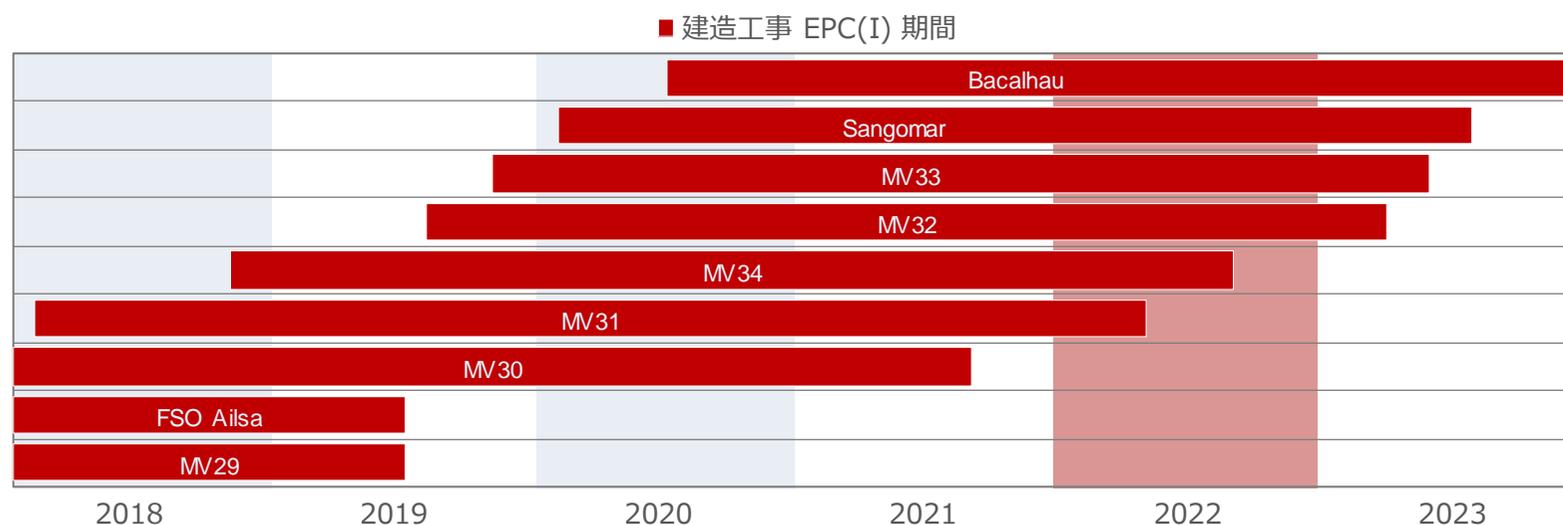
2018年：1米ドル=111.02円

2019年：1米ドル=109.54円

# 売上収益



Bacalhau・Sangomarなどの建造、及びO&Mサービスの提供により、順調に進捗

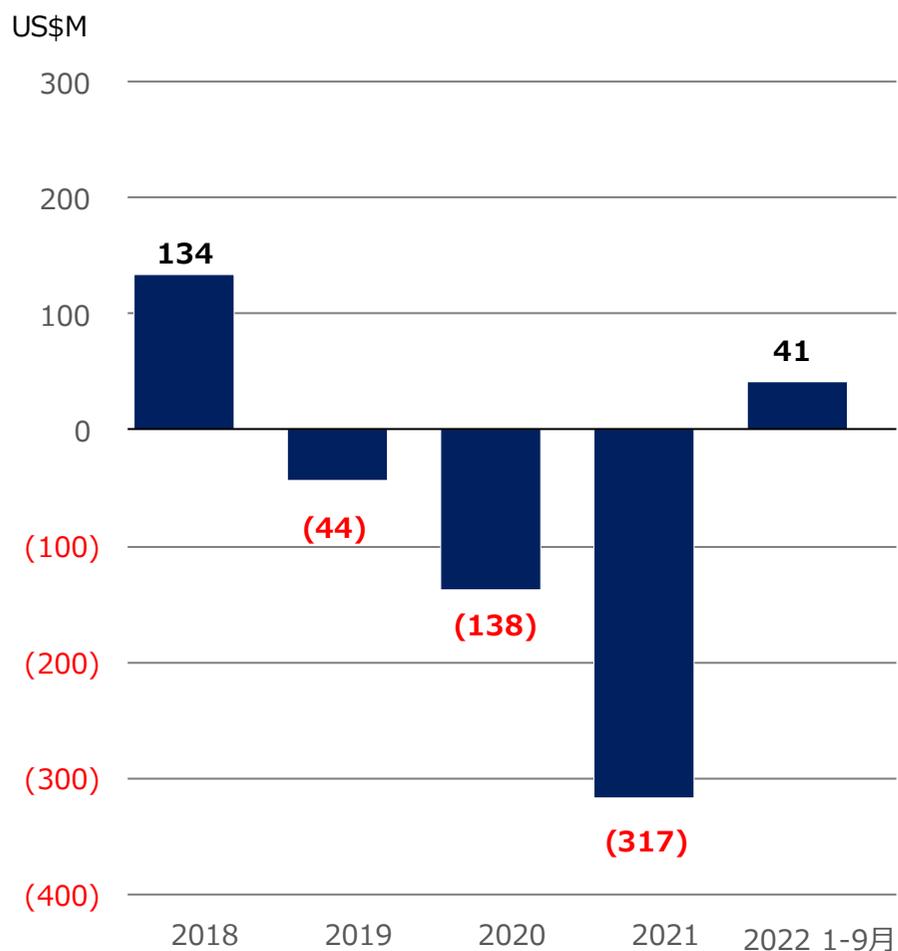


2022 1-3Q  
建造工事売上明細  
(US\$M)

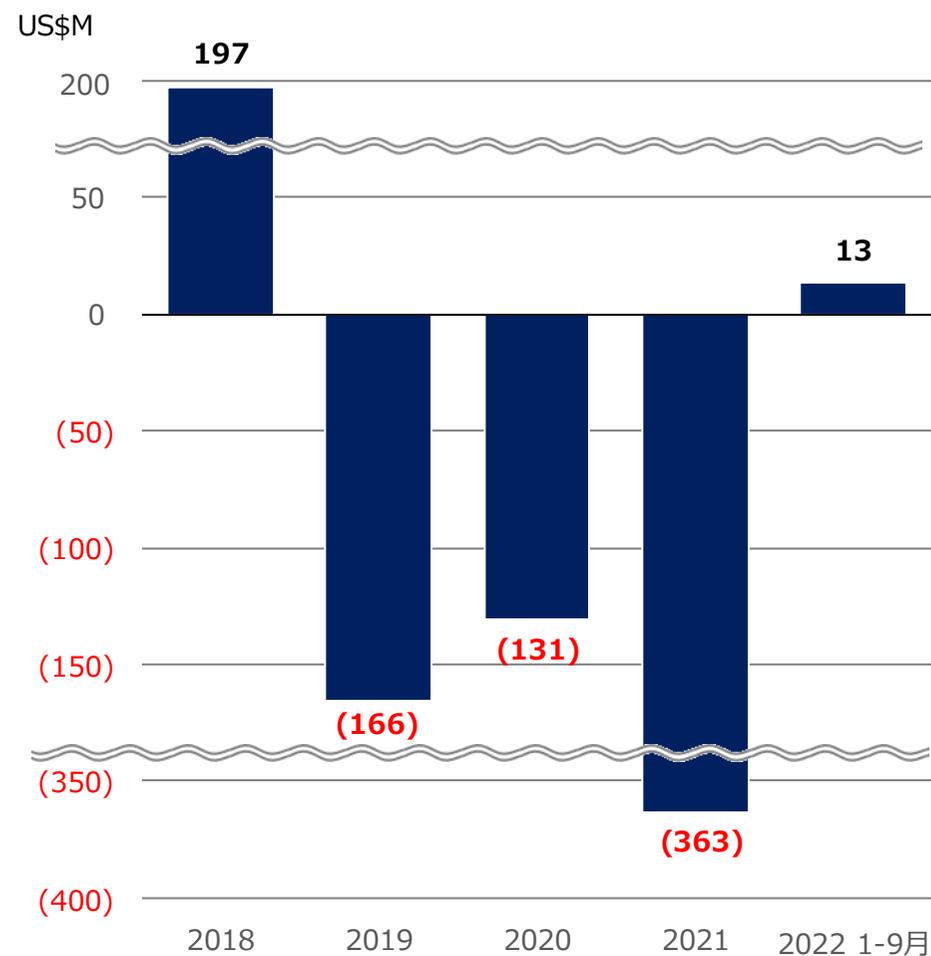
Bacalhau	: 500
Sangomar	: 350
MV32	: 150
MV33	: 120
Others	: 190

# 営業利益・親会社の所有者に帰属する当期利益

## 営業利益(損失)



## 親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)



(Note) 2020年度よりIFRSに移行し、持分法投資利益等を営業利益として計上